

データの信頼性を確保するために ～Research Integrity を身につける～

臨床試験を実施する際、倫理性・科学性・信頼性の確保が最優先されます。臨床試験関係者が、データの信頼性確保に向けた Research Integrity を学ぶ機会はとても大切です。そこで、臨床試験支援財団では、Research Integrity をテーマとした研修会を企画しました。

第一部は信頼性の確保に焦点を当てて 3 名の先生方からご講演いただき、総合討論を行います。第二部は日々の業務の中で判断が難しいと感じる倫理的問題やコンプライアンスに関する事例を挙げ、問題解決に向けた参加体験型のワークショップを行います。参加は臨床試験に関与する方であれば問いません。多数の皆様にご参加いただけますようご案内申し上げます。

日時：2018年3月10日（土） 10:00～17:00（9:30より受付）

場所：北里大学白金キャンパス 薬学部1号館（受付は6階）

アクセス MAP：<https://www.kitasato-u.ac.jp/jp/campus-guide/sirokane.html>

キャンパス MAP：<http://bit.ly/2j8x0qi>

アクセス MAP→



参加費：第一部のみ参加の方：3,000円

第一部・第二部ともに参加の方：5,000円

申込方法：インターネットで下記 URL の登録フォームからお申し込みください。

http://bit.ly/zaidan_kensyu

申し込みフォーム→



参加対象：臨床試験に関与する方であればどなたでも参加可能です

問合せ先： ctpf.tr@gmail.com 担当：氏原（北里大学北里研究所病院）

プログラム

第一部 シンポジウム（定員 200 名）10:00～12:30

1. 科学研究の「不正」：制度運用と課題（仮）
井上悠輔（東京大学医科学研究所公共政策研究分野）
2. Research Integrity：SMO と CRC の立場から（仮）
池田江里（フェアリーベン株式会社）
3. Research Integrity：医薬品を開発する依頼者の立場から（仮）
小宮山靖（ファイザー株式会社）
4. 総合討論
座長：中野重行（一般財団法人臨床試験支援財団理事長、大分大学名誉教授）
後藤美穂（トライアドジャパン株式会社）

第二部 参加体験型ワークショップ（定員 50 名）13:30～17:00

※第二部のみの参加はできません。また、人数が限られますのでお早めにお申し込みください。

1. グループワーク
2. 総合討論
座長：榎本有希子（日本大学医学部附属板橋病院）
長谷山貴博（信州大学医学部附属病院）

※一部、二部とも参加の場合、日本臨床薬理学会認定 CRC 制度の点数 5 点が付与されます。